

～振って混ぜてコテでならすだけ～

簡単施工

高強度

低臭

非危険物

リペアキッド

補修
小僧

リペアキッド 補修小僧は、電動工具を使わず振って混合でき、3～5cmの深さがある欠損も手軽に直せる簡易補修キットです。

硬化後は重量物の走行でも割れない高強度を発揮。施工中も臭いが少なく、消防法の非危険物に該当するので、安全に保管・ご使用いただけます。

欠損部の補修なら
任せてください!



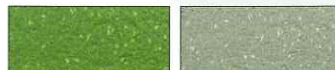
施工方法は裏面に載ってるぜ!



リペアキッド 補修小僧

【主な用途】コンクリート欠損部の補修
(アンカー痕や排水柵周辺の欠け等)

【荷 姿】主 剤：100g / 硬化剤：100g / 骨 材：900g
硬化促進剤：4g (添加量は裏面を参照)
色：2色



【欠損補修例】①10 cm × 10 cmの場合：深さ 10 mmで5ヶ所
(1セット当たり) ②20 cm × 20 cmの場合：深さ 12 mmで1ヶ所
③30 cm × 30 cmの場合：深さ 6 mmで1ヶ所
※下地の状態により補修面積は増減します。



1箱に同色を2セット梱包
(金ゴテは1丁のみ)

アトミクス株式会社

【施工方法】



①施工箇所を養生します



②骨材に主剤、硬化剤、硬化促進剤を投入します



③投入後、容器を逆さまにして樹脂を絡ませ、色が均一になるまでよく振って混合します



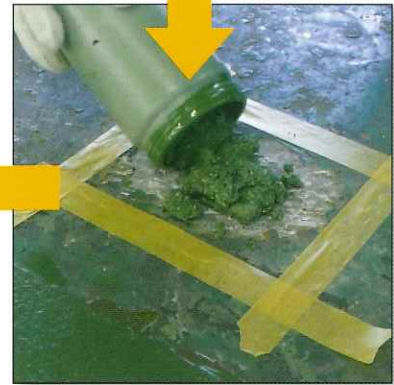
この様に混ぜります



⑥完了です



⑤付属のコテで材料を整えます



④補修部に材料を配ります

【硬化促進剤の添加量（可使時間・開放時間）】

時期（目安の温度）	冬季 （10℃以下）	春・秋 （10℃～25℃）	夏季 （25℃以上）	可使時間 （分）	開放時間 （時間）
硬化促進剤添加量	全量	半量	半量～未添加	5～10	6～12



注意事項

- 塗装（施工）前の注意
 - 5℃以下の場合には塗装を避けてください。降雨、降雪、高湿（85%以上）、高温時およびその恐れがある場合にも塗装を避けてください。
 - 下地が濡れている場合は、十分に乾燥させてから次の工程に着手してください。
 - 下地処理は、塗料の付着力を決定する重要な工程です。表面の汚れや粉っぽい層がある場合、サンディング等にて取り除き、油污れがある場合は洗浄してください。セットに入っている説明書をよくお読みの上、十分に注意して行ってください。
- 塗装（施工）中の注意
 - 塗装中・乾燥中は、換気を良くし、火気の取り扱いが厳禁としてください。
- 塗装（施工）後の注意
 - 湿度が高い時、気温が低い時は硬化が遅れる場合があります。次の工程に入るときは、硬化状態を確認してから行ってください。
 - 使用した金ゴテの洗浄は水では行えません。コテに付着している材料を金ペラ等でそぎ取り、ウエス等で拭き取ってください。
- 全般的注意
 - 製品ご使用の際には、SDS（安全データシート）をよくお読みください。
 - 製品改良等のため、製品の中身・仕様は、将来予告なしに変更する場合があります。
 - 施工面積・工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。施工の際の諸条件によって増減する場合があります。
 - 本製品は、定められた用途以外には使用しないでください。
 - ご不明の点がございましたら、必ずご使用前に弊社にお問い合わせください。

アトミクス株式会社 塗料事業部

〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3125(直通) FAX.03-3968-7300

<https://www.atomix.co.jp/>